

本部長感謝状贈呈

12月4日(日)、自衛隊栃木地方協力本部は、地本本部にて本部長感謝状贈呈式を実施した。本年も続くコロナ禍により、創立記念行事は行わずに感染対策を十分に行った上で本部長感謝状の贈呈式を行った。

贈呈式では、一般功労、募集功労、就職援護功労、予備自衛官等功労を5団体、5学校及び10個人に対して本部長から一人ひとりに感謝状を贈呈した。贈呈後に本部長の梶一佐より『常日頃から、そして長きにわたり我々栃木地方協力本部に対して多大なるご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。歴代の本部長をはじめ全部員を代表し、心より厚く御礼申し上げます。現在の栃木地本を取り巻く環境は少子化の進行による対象人口の減少などの影響により自衛官の人材確保をめぐめる環境は厳しさを増しています。防衛省・自衛隊としても魅力化を図るための各種の施策を検討し、募集年齢を33歳未満に引き上げる等の対策を講じておりますが、厳しい募集状況は続いております。また、退職自衛官の就職援護についてはコロナ禍における影響や東京オリンピック以降の景気動向、そして自衛官退職多数期を考えると、樂觀できない状況にあると認識しております。そのような環境の中、栃木地本は全部員が本部長要望事項である「強い責任感」と「思いやり」を具現化して、任務の完遂、今年度の各種目標達成に向け、日々努力しているところであります。このように日々任務にまい進出来ましますのは、これまでの幾多の諸先輩方のご尽力はもとより、ここにおられる皆様方、そして協力団体をはじめとする全ての部内外機関の皆様方の力強い激励・応援そしてご支援、ご協力の賜物でありまして、重ねて心より感謝申し上げますのであります。私は常日頃本部員に対しては防衛省・自衛隊という組織の重要性を常に認識して「強い責任感」をもって業務に向き合うこと。そして、人生の岐路に立つ募集対象者・援護対象者の幸せを第一に考え、また同僚に対する「思いやり」を忘れないことをお願いしています。これにより先方及び仲間、安心感と信頼感を与え、業務の円滑化が図られるものと考え、任務の完遂につながるものと信じこれからも本部員とともに努力していく所存であります。』と謝辞を述べ贈呈式を終えた。贈呈式のための限られた時間ではあったものの、これまでのご協力に對しての感謝を直接お伝えできる貴重な機会となった。



本部長感謝状受賞団体・学校・個人

一般功労の部
株式会社SUBARU航空宇宙カンパニー様
ホンダモビリティランド株式会社
モビリティゾートもてぎ様
安藤 恒夫様
柴田 隆子様
長谷川 武士様
村松 功一様
宇都宮短期大学附属高等学校様
栃木県立栃木工業高等学校様
栃木県立馬頭高等学校様
栃木県立真岡北陵高等学校様
栃木県立茂木高等学校様
笹沼 一夫様
高久 誠様
就職援護功労の部
ALSOK昇日セキュリティサービス(株)様
スバルリビングサービス 株宇都宮事業所様
予備自衛官等功労の部
株式会社石井機械製作所様

発行
自衛隊栃木地方協力本部
広報・渉外室
〒320-0043
栃木県宇都宮市北5-1-18
028-634-3385

栃マモだより



第9代
自衛隊栃木地方協力本部長
梶 恒一郎

「栃マモだより」読者の皆様、そして日頃からご支援、ご協力をいただいている皆様、新年明けましておめでとうございませう。皆様におかれましてはご家族ともども輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、コロナ禍の中においても感染対策を取りつつ、日常を徐々に取り戻していく中で皆様から様々なご支援・協力を頂き、地方協力本部の業務を遂行出来ましたことに対しあらためて感謝申し上げます。さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、周辺各国の軍事活動の活発化に加え宇宙・サイバー・電磁波という新たな領域の急速な利用の拡大等、極めて早いスピードで厳しさと不確実性を増しているとともに、ロシアによるウクライナ侵略は、既存の国際社会の枠組みの変更を余儀なくされる事態であり、我が国に与える影響も極めて大きいと言えます。このような状況の下、政府は安保3文書(国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画)を新たに発出し、改めて我が国の平和と独立を守る意思を内外に示すとともにその能力拡充を実行していくとしています。防衛省・自衛隊は、右記の諸計画に基づき、抑止力を維持して、我が国の主権

あけましておめでとうございませう

2023 本年もよろしく お願いいたします

新年明けましておめでとうございませう。宇都宮での勤務も2年目となり、昨年、いしん坊の私は市内では美味い餃子を食べ、県内では佐野ラーメンに蕎麦等を堪能しながら一年を過ごしました。今年も美味しい食事を探索しながら、業務においては地本の歯車の一つとなり嫌な音をさせずに、全体がスムーズに流れるよう尽力していきたいと思っております。昨年はコロナ禍の中、各種のイベントが少しづつ行われるようになり「3年ぶりの」という見出しが付くイベントが見受けられるようになりました。防衛省・自衛隊も各種イベントが少しづつ行える状況になり、栃木地本においても昨年5月には宇都宮市のグリーンフェスタを開催し、多くの方々に越えただけことが出来ました。2023年においても、広報イベント、自衛官採用業務、自衛官退職者再就職業務等各種業務に関われる方々の安全を第一としながら、新しいコロナ禍に沿った業務が出来ますよう、各種業務に邁進すべく、栃木地方協力本部一同頑張りますのでよろしくお願いたします。



副本部長
藪中 卓也

謹んで新春をお祝い申し上げます。平素はご理解ご支援を賜り誠にありがとうございます。さて、令和4年4月にここ栃木地方協力本部に着任致し早9か月が経過いたしました。栃木の日光を代表とする風光明媚な風景など魅力満載であり週末の散策を楽しむことができます。また昨年10月のいちご一大会とちぎ大会がコロナ禍ではあるものの活気に満ちて開催されたことが印象に残っています。今後也更なる活動に邁進して参ります。皆様のより一層のご支援をよろしくお願いたします。



総務課長
宮本 康弘

J・TBC 絵画展作品表彰
12月14日(水)、自衛隊栃木地方協力本部にて、J・TBC 絵画展の優秀作品に対して表彰式を実施した。本絵画展はTBC学院宇都宮本校と自衛隊栃木地方協力本部とのコラボ企画で平成24年からはじまり今年で11回目。表彰式ではイラストの部・CGの部の全16点から、それぞれの最優秀作と優秀作4点のイラストの作者の学生に対して本部長から表彰状を贈呈し、制作した学生からは作品に込めたメッセージなどを発表してもらった。入選作品は、今後自衛隊栃木地方協力本部のホームページ等で活用し防衛省・自衛隊の活動のPRに使用していく予定。



Twitter Instagram Website

「軽装甲機動車」 CGの部 最優秀賞

「雲外蒼天」 イラストの部 最優秀賞

「10式戦車」 イラストの部 優秀賞

「瓦礫からの救出」 CGの部 優秀賞

栃マモ読者の皆様におかれましてはお健やかな新年をお迎えのことと存じます。旧年中は、厳しい募集環境の中、自衛官の募集広報活動に際し、ご理解とご支援をいただきありがとうございます。本年も確固たる入隊意思を持つ優秀な人材を募集・採用して参ります。引き続きご協力をよろしくお願いたします。



募集課長
久保田 康夫



援護課長
西川 孝史

栃マモだよりの読者の皆さん、明けましておめでとうございませう。街中で道行く人に自衛隊についてとそれとなく聞いてみると、敷居が高いと思われるいたり、別世界の人のように見られている場合があるようで、まだまだ理解していただくための伸びしろがあることを実感しています。皆様の自衛隊に対するさらなるご理解をいただくべく、引き続き精力的に広報活動を行ってまいりますので、今年も広報・渉外室をよろしくお願いたします。



広報・渉外室長
佐藤 永旺

Twitter Instagram Website

自衛官募集中

お気軽にお問合せ下さい。 028(634)3385 栃木地方協力本部

栃木地方協力本部

お気軽にお問合せ下さい。 028(634)3385